

2022年度上半期

(2022年4月-2022年9月)

旅行業の倒産状況

2022年10月11日

プレスリリース

おかげさまで130年



株式
会社

東京商工リサーチ

倒産概況

2022年度上半期（4-9月） 旅行業の倒産

（負債額1,000万円以上の企業倒産）

	倒産件数	負債総額
	9 件	11億6,100万円
前年同期比	▲ 43.75%	▲ 51.09%
2021年度上半期	16 件	23億7,400万円
前期比	▲ 18.18%	▲ 37.78%
2021年度下半期	11 件	18億6,600万円

※TSRの倒産集計は、1952年の集計開始以来、法的倒産と私的倒産を含む

 問合先：経済研究室
 電 話：03(6910)3157

上半期（4-9月）の倒産件数は前年同期比4割減 すべてコロナ関連倒産

2022年度上半期（4-9月）の旅行業倒産は、件数が9件（前年同期比43.7%減）で、2年ぶりに前年同期を下回り、過去20年で2019年（9件）と並び、2020年（6件）に次ぐ2番目に少ない低水準で推移した。

負債総額は11億6,100万円（同51.0%減）で、2年連続で前年同期を下回った。倒産件数全体の減少に加え、負債1億円以上5億円未満の倒産が1件（前年同期比75.0%減）と大幅減となったことで負債総額を押し下げた。

9件すべてが「新型コロナウイルス」関連倒産だった。政府系金融機関等による実質無利子・無担保融資や、休業支援金、雇用調整助成金などの給付が倒産増加を抑制した。ただ、長期化するコロナ禍により、新たな資金調達が困難な企業や、業績の回復に時間を要する企業での息切れ倒産も発生した。

旅行業の倒産 月次推移

（負債総額単位：百万円）

年 月	2019(令和1)年		2020(令和2)年		2021(令和3)年		2022(令和4)年	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
1月	3	209	3	260	2	96	0	0
2月	3	182	4	136	4	104	4	134
3月	4	166	5	422	3	207	1	190
4月	1	100	1	178	3	1,017	0	0
5月	2	40	0	0	2	82	2	675
6月	1	35	2	27,845	4	244	4	161
7月	2	73	2	21	1	97	3	325
8月	1	200	1	250	4	774	0	0
9月	2	122	0	0	2	160	0	0
10月	0	0	6	775	0	0		
11月	4	204	2	85	4	999		
12月	2	90	0	0	2	543		
年計	25	1,421	26	29,972	31	4,323	14	1,485

各種動向

原因別では、「販売不振」が5件（前年同期比64.2%減）で、半数以上（構成比55.5%）を占めて最多。そのほか、「他社倒産の余波」3件（前年同期比200.0%増）と「既往のシワ寄せ」1件（前年同期ゼロ）が続いた。

形態別では、破産が8件（前年同期比46.6%減）で約9割（構成比88.8%）を占めた。特別清算も1件（前年同期ゼロ）発生した。

資本金別では、1千万円以上5千万円未満が6件（前年同期比14.2%減、構成比66.6%）で最多だった。次いで、1百万円以上5百万円未満2件（前年同期同数）と5千万円以上1億円未満1件（前年同期比75.0%減）が続き、小規模を中心に推移した。

負債額別では、1千万円以上5千万円未満が4件（前年同期比20.0%減、構成比44.4%）が最多。次いで、5千万円以上1億円未満3件（前年同期比50.0%減）、1億円以上5億円未満（同75.0%減）、5億円以上10億円未満（前年同期同数）が各1件で続いた。

従業員数別では、5人未満が7件（前年同期比41.6%減、構成比77.7%）で約8割を占めた。次いで、5人以上9人未満が2件（前年同期比100.0%増）となり、10人以上の倒産の発生はなかった（前年同期3件）。

地区別では、最多が関東の6件（前年同期比33.3%減、構成比66.6%）で、全体の6割超を占めた。次いで、近畿2件（前年同期ゼロ）、北陸1県（前年同期同数）だった。前年同期に3件発生した九州での発生はなかった。都道府県別では、東京都が5件で最多。

主な倒産事例・今後の見通し

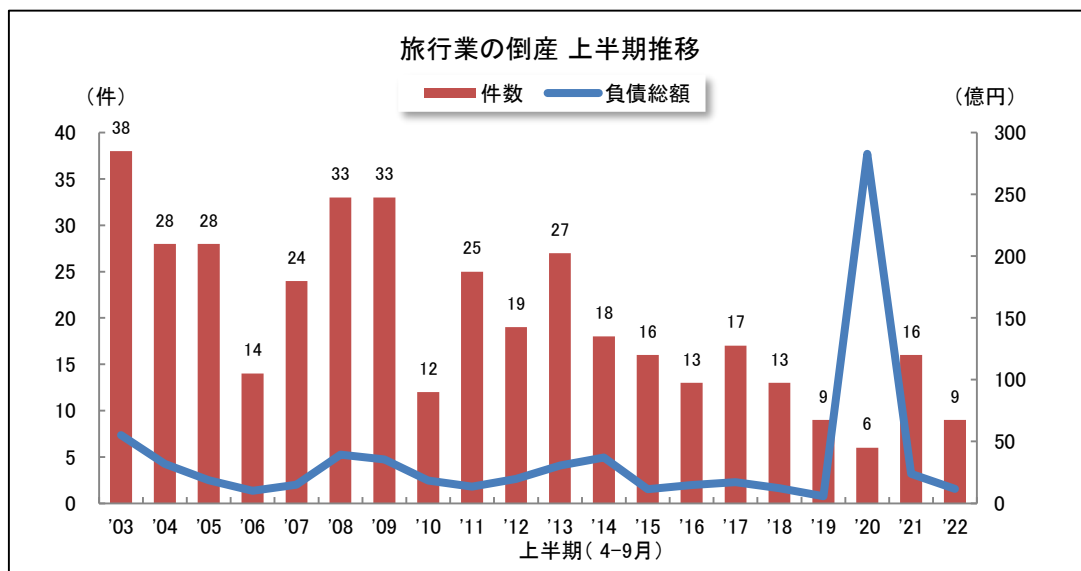
◇（株）アイ・ティ・エス（TSR企業コード：291601618、東京都港区）は5月6日、東京地裁から特別清算開始決定を受けた。ヨーロッパ旅行を主力に、ツアー企画や航空券付きバック旅行の販売を手掛けていた。ピーク時の2007年7月期には売上高約58億8,100万円をあげていた。リーマン・ショック後は一時、販売が低下したが、海外旅行人気の下支えし、2013年7月期以降は売上高50億円台で推移していた。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により従前通りの営業が困難となり、2020年7月期は売上高が約22億8,500万円まで減少。その後も長引く渡航制限などで自力での事業継続を断念。2020年12月、旅行事業を他社に譲渡し、2022年2月株主総会の決議により解散していた。負債総額は6億2,500万円。

◇ツアー金沢（株）（TSR企業コード：580126463、石川県内灘町）は6月27日、金沢地裁から破産開始決定を受けた。1991年に設立された小規模の旅行代理店で、地域の住民や企業、団体向けに各種ツアーを取り扱っていた。従来から同業者との競争などにより、収益性は乏しく財務面は債務超過状態が続いていたなか、2020年春以降は、新型コロナの影響により受注が激減した。新型コロナ関連の各種助成金や支援金を受けていたが、受注減に歯止めが掛からず、事業継続を断念した。負債総額は1,400万円。

【今後の見通し】

3月下旬にまん延防止等重点措置が全国で解除された。国内旅行は、各地域のブロック割として活用され、徐々に遠方旅行の機運が高まってきたなか、10月11日には約2年ぶりとなる地域制限のない支援策「全国旅行支援」が一部地域を除いて開始され、国内旅行の需要回復に期待がかかる。一方、海外旅行市場は、渡航制限の継続等により、依然として先行きは不透明だ。海外旅行を中心に扱う小・零細企業を中心に厳しい経営が今後も続くと思われる。こうした事業者への支援策も併せて求められている。

上半期推移



旅行業の倒産 上半期推移

上半期(4-9月)	件数		負債総額		平均 負債額
	(件)	前年比	(百万円)	前年比	
2003年度上半期	38	15.15%	5,530	86.00%	145
2004年度上半期	28	▲26.31%	3,191	▲42.29%	113
2005年度上半期	28	0.00%	1,862	▲41.64%	66
2006年度上半期	14	▲50.00%	1,019	▲45.27%	72
2007年度上半期	24	71.42%	1,499	47.10%	62
2008年度上半期	33	37.50%	3,937	162.64%	119
2009年度上半期	33	0.00%	3,561	▲9.55%	107
2010年度上半期	12	▲63.63%	1,850	▲48.04%	154
2011年度上半期	25	108.33%	1,339	▲27.62%	53
2012年度上半期	19	▲24.00%	1,968	46.97%	103
2013年度上半期	27	42.10%	3,067	55.84%	113
2014年度上半期	18	▲33.33%	3,714	21.09%	206
2015年度上半期	16	▲11.11%	1,144	▲69.19%	71
2016年度上半期	13	▲18.75%	1,472	28.67%	113
2017年度上半期	17	30.76%	1,723	17.05%	101
2018年度上半期	13	▲23.52%	1,212	▲29.65%	93
2019年度上半期	9	▲30.76%	570	▲52.97%	63
2020年度上半期	6	▲33.33%	28,294	4863.85%	4,715
2021年度上半期	16	166.66%	2,374	▲91.60%	148
2022年度上半期	9	▲43.75%	1,161	▲51.09%	129

2022年度上半期旅行業 原因別倒産状況

主因	明細	件数				負債総額(百万円)			
		当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
放漫経営	事業上の失敗	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	53
	事業外の失敗	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	融手操作	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	(小計)	(0)	(0.00%)	(▲100.00%)	(1)	(0)	(0.00%)	(▲100.00%)	(53)
過小資本	運転資金の欠乏	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	金利負担の増加	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	(小計)	(0)	(0.00%)	-	(0)	(0)	(0.00%)	-	(0)
他社倒産の余波		3	33.33%	200.00%	1	61	5.25%	510.00%	10
既往のシワ寄せ	①赤字累積	1	11.11%	-	0	625	53.83%	-	0
信用性低下	取引先の打切り	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
販売不振	②	5	55.55%	▲64.28%	14	475	40.91%	▲79.44%	2,311
売掛金等回収難	③	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
在庫状態悪化		0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
設備投資過大		0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
その他	偶発的原因	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
合計		9	100.00%	▲43.75%	16	1,161	100.00%	▲51.09%	2,374
不況型倒産(①+②+③)		6	66.66%	▲57.14%	14	1,100	94.74%	▲52.40%	2,311

2022年度上半期旅行業 地区別倒産状況

地区	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
北海道	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
東北	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	10
関東	6	66.66%	▲33.33%	9	786	67.70%	▲62.55%	2,099
中部	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	34
北陸	1	11.11%	0.00%	1	14	1.20%	▲17.64%	17
近畿	2	22.22%	-	0	361	31.09%	-	0
中国	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	53
四国	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
九州	0	0.00%	▲100.00%	3	0	0.00%	▲100.00%	161
合計	9	100%	▲43.75%	16	1,161	100%	▲51.09%	2,374

2022年度上半期 主な「旅行業」の倒産

企業コード	商号	所在地	資本金 (千円)	負債額 (百万円)	倒産原因	倒産形態
291601618	(株)アイ・ティ・エス	東京都	96,000	625	既往のシワ寄せ	特別清算
575881917	(有)国際観光	大阪府	33,000	270	販売不振	破産
576875317	(株)アイランドカンパニー	大阪府	10,000	91	販売不振	破産
293950148	(株)アプローチジャパン	東京都	10,000	50	販売不振	破産
026144018	(株)TTN JAPAN	東京都	13,000	50	販売不振	破産
282137483	(株)常陸観光	茨城県	10,500	41	他社倒産の余波	破産
580126463	ツアー金沢(株)	石川県	10,000	14	販売不振	破産
130050075	(株)ジャパンワールド	東京都	1,000	10	他社倒産の余波	破産
300185820	(株)COKO	東京都	1,000	10	他社倒産の余波	破産

2022年度上半期旅行業 形態別倒産状況

形態	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
会社更生法	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
民事再生法	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
(再建型)	(0)	(0.00%)	－	(0)	(0)	(0.00%)	－	(0)
破産	8	88.88%	▲46.66%	15	536	46.16%	▲77.09%	2,340
特別清算	1	11.11%	－	0	625	53.83%	－	0
(消滅型)	(9)	(100.00%)	(▲40.00%)	(15)	(1,161)	(100.00%)	(▲50.38%)	(2,340)
法的倒産	9	100.00%	▲40.00%	15	1,161	100.00%	▲50.38%	2,340
取引停止処分	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	34
内整理	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
私的倒産	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	34
合計	9	100%	▲43.75%	16	1,161	100%	▲51.09%	2,374

2022年度上半期旅行業 資本金別倒産状況

資本金	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
1億円以上	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
5千万円以上	1	11.11%	▲75.00%	4	625	53.83%	▲53.66%	1,349
1千万円以上	6	66.66%	▲14.28%	7	516	44.44%	▲40.13%	862
5百万円以上	0	0.00%	▲100.00%	2	0	0.00%	▲100.00%	88
1百万円以上	2	22.22%	0.00%	2	20	1.72%	▲65.51%	58
1百万円未満	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
個人企業他	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	17
合計	9	100%	▲43.75%	16	1,161	100%	▲51.09%	2,374

2022年度上半期旅行業 負債額別倒産状況

負債額	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
10億円以上	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
5億円以上	1	11.11%	0.00%	1	625	53.83%	▲34.21%	950
1億円以上	1	11.11%	▲75.00%	4	270	23.25%	▲70.06%	902
5千万円以上	3	33.33%	▲50.00%	6	191	16.45%	▲49.47%	378
1千万円以上	4	44.44%	▲20.00%	5	75	6.45%	▲47.91%	144
合計	9	100%	▲43.75%	16	1,161	100%	▲51.09%	2,374

2022年度上半期旅行業 従業員数別倒産状況

従業員数	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
300人以上	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
50～299人	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
20～49人	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	196
10～19人	0	0.00%	▲100.00%	2	0	0.00%	▲100.00%	1,400
5～9人	2	22.22%	100.00%	1	320	27.56%	540.00%	50
～4人	7	77.77%	▲41.66%	12	841	72.43%	15.52%	728
合計	9	100%	▲43.75%	16	1,161	100%	▲51.09%	2,374

倒産概況

2022（令和4）年9月度 旅行業の倒産

（負債額1,000万円以上の企業倒産）

	倒産件数	負債総額
	0 件	0円
前年同月比	▲ 100.00%	▲ 100.00%
2021年9月	2 件	1億6,000万円
前月比	-	-
2022年8月	0 件	

※TSRの倒産集計は、1952年の集計開始以来、法的倒産と私的倒産を含む

問合先：経済研究室
電 話：03(6910)3157

倒産件数は2カ月連続で発生なし、発生ゼロは今年4回目

2022年9月の旅行業倒産の発生はなく、8月に続き、2カ月連続で発生ゼロだった。2022年で倒産件数ゼロとなるのは1月、4月、8月に続いて4回目で、9月度としては2020年以来2年ぶりに発生件数がゼロだった。1-9月の倒産件数は14件で、前年同期（25件）から44.0%減少し、前年を大幅に下回り、小康状態を維持している。

10月11日から、海外からの訪日客に対し、1日当たりの入国者数の制限が解除され、個人旅行が解禁される。訪日客に向けた需要増が期待される一方で、日本人旅行客の海外への渡航制限は、10月上旬現在、120を超える国に対し適用されている。渡航客向けを専門に扱う業者では依然として厳しい業況が続き、先行きには不透明感も強い。

